

1月のピックアップコーナー

『人 権』

世界人権宣言は、1948年（昭和23年）12月10日、国際連合の第3回総会で採択されました。その日を記念し、国際連合は、毎年この12月10日を「人権デー」として、加盟国などに人権思想の啓発のための行事を実施するように呼びかけています。日本では、1949年（昭和24年）から、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のため、全国的な啓発活動を展開しています。

本年は「第57回人権週間」として、次の15の強調事項を中心に啓発活動を展開しています。強調事項とは、「育てよう一人一人の人権意識－思いやりの心・かけがえのない命を大切に－」、「女性の地位を高めよう」、「子どもの人権を守ろう」、「高齢者を大切に作る心を育てよう」、「障害のある人の完全参加と平等を実現しよう」、「部落差別をなくそう」、「アイヌの人々に対する理解を深めよう」、「外国人の人権を尊重しよう」、「HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう」、「刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう」、「犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう」、「インターネットを悪用した人権侵害は止めよう」、「性的指向を理由とする差別をなくそう」、「ホームレスに対する偏見をなくそう」及び「性同一性障害を理由とする差別をなくそう」です。

図書館でもピックアップコーナーで人権に関する図書の展示を行っていますので、是非ご利用ください。

情報サービス課 小笠原 祥子

本学図書館では毎年稀覯書（きこうしょ）展示会を開催しており、その展示会の展示目録を作成しています。ただ、展示目録の配布は基本的に展示会開催期間に限られておりますので、より多くの人たちにご覧いただくべく、展示目録を電子化してホームページよりご覧いただけるようにしています。それが今回ご紹介する「デジタル展示会 ～世界と日本～」です。

この「デジタル展示会 ～世界と日本～」ではそれぞれの展示会ごとにコンテンツを構築し、貴重書の画像と解説文を公開しています。さらに展示会自体の解説や展示会場の様子、取り上げられた新聞記事など、様々なコンテンツを用意しています。そして少しでも実際に展示会に訪れているような感覚を持っていただけるよう、充実したサイ

ト構築を図っています。

本学図書館で所蔵している貴重書は約2,500冊にのぼりますが、その性質上、一般図書のようにいつでも気軽に手にとってご覧いただくことはできません。ですが少しでも皆さんに貴重書が持つ魅力とその歴史に触れていただけるよう、展示会やオープンキャンパスなどで公開し、そしてさらに多くの方にご覧いただくことの想いでこの「デジタル展示会 ～世界と日本～」を作成しています。今後もより多くの貴重書を皆さんにご紹介し、その魅力に触れていただける様、サイトを充実して参りますので、是非アクセスしていただきたいと思っております。

（機械化推進委員会委員長 宮杉 浩）

「デジタル展示会 ～世界と日本～」

ご存じですか？